

情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部

「高い目標」と「対話と行動と集約」を掲げ、
率先垂範し闘おう！

第4回定期中央委員会



第4回定期中央委員会を開催！

JR東労働組合は2月6日、高崎市労使会館において「第4回定期中央委員会」を開催しました。コロナ禍において『命と生活と自由』を守り、22春闘に勝利し、『変革2027』に立ち向かっていくと同時に、改憲阻止を掲げ参議院議員選挙を闘い抜き、組織の強化拡大を勝ち取っていくことを満場一致で確認しました。

松下中央執行委員長から①コロナ禍において『命と生活と自由』を守り、感染から組合員・家族を守り抜く闘い②子どもたちを戦場に送るな！憲法改悪反対を掲げ、広範な戦線を構築する闘い③22春闘勝利！『変革2027』に立ち向かい『職場と仕事と生活』を守り『安全と健康』を担保する闘い④組織破壊に抗し、コロナ禍における労働者の結集を図り、組織の強化・拡大を勝ち取る闘いについて挨拶をしました。

また、今定期委員会では22春闘の要求項目①「ジョブ型雇用」導入反対②基本給一律10,000円（定期昇給を含まない）の引上げ③定期昇給（昇給係数4）の実施④エルダー組合員の基本賃金10,000円引上げ⑤第二基本給の廃止⑥正規・非正規や企業間格差是正を重視し、最低賃金時給1,150円、最低到達月収は30歳で24万3,750円、35歳で26万6,250円を目指すについて執行部より提起し、満場一致で承認されました。

16名全委員から憲法改悪反対・参院選勝利に向けた闘い、会社の効率化、外注化施策に抗し、組織強化・拡大の闘い、「個人加入」や文化活動の取組みなど職場からの実践をもとにした発言がありました。

そして、鈴木書記長から①新型コロナウイルス感染症に立ち向かい『命と生活と自由』を守ること掲げ、4つの重点課題をさらに推し進め、憲法で保障された国民の権利を守り抜く②子どもたちを戦場に送らないため、憲法改悪反対を掲げ、参議院議員選挙闘争の勝利を目指す③『変革2027』に立ち向かい、22春闘勝利！総合労働条件の向上と安全確立の闘いに全力を挙げる④第7回定期大会まで『組織拡大強化期間』と位置づけ、個人加入の取り組みを強化し、一切の組織破壊攻撃を打ち砕き、未加入者や他労組からの加入を勝ち取る闘いなどについて答弁しました。

戦争勃発の高まりと、コロナ禍という未曾有の危機に抗し、『抵抗とヒューマニズム』を基軸に、団結固く力を込めて闘いの道を雄々しく前進しよう！

『抵抗とヒューマニズム』を基底に、日本労働運動の更なる前進を勝ち取ろう！